

いっしょに、 笑顔。

みんなが暮らす町だから、うれしい時は、喜び合いたい。たのしい事は、みんなで分かち合いたい。

みんなで、お互いに助け合って、支え合って、いつも、いっしょに、笑顔になりたい。

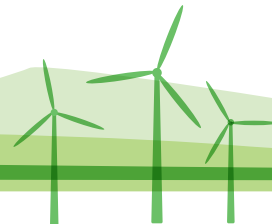
私たちファミリーマートは、いつも、そんな仲間の輪のなかにいたいと願っています。

みんなが笑顔になれば、町はもっと元気に、もっと明るく、もっと素敵に変わっていくはず。

ファミリーマートのある町は、いつでも、どこでも、

いっしょに、笑顔。





株主の皆さま、こんにちは。日頃よりファミリーマートをご支援賜りまして、誠にありがとうございます。

ここに、当社第32期中間報告書(2012年3月1日から2012年8月31日まで)をお届けするにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

2012年11月
代表取締役社長 上田 準二



第2四半期まで(上期)の状況

近年、店舗を取り巻く環境が様々な変化をみせる中「遠くのスーパーよりも近くのコンビニ」といったお客さまの心理は、あらゆる年齢層に定着し、コンビニエンスストアの使われ方も大きく変化しています。特に中高年層や主婦層の客数増加等が進む中、2012年度は「いっしょに、笑顔。」のスローガンのもと、これまで以上にホスピタリティあふれるおもてなしでお客さまをお迎えできるよう努めてまいりました。

国内における取組みとして、商品面では、主力の中食商品を中心としたオリジナル商品の開発を進め、品質の向上と品揃えの差別化を図ってまいりました。なかでも、重点商品カテゴリである『できたてファミマキッチン(ファスト・フード)』や『彩り famima DELI(惣菜・サラダ)』が女性や中高年層の増加を背景に、好調に推移いたしました。また、『Sweets+(デザート)』の新カテゴリ「GELATO(ジェラート)」は、いつでも手軽に本格品質のジェラートを楽しめる商品として好評を博し、発売開始から7日間で累計出荷個数100万個を超えるヒット商品となりました。

プロモーション面では、バラエティ番組「めちゃ2イケて

るッ!」やバーチャルアイドル「初音ミク」とのタイアップキャンペーンが大きな反響を生み、店舗への集客と売上に貢献いたしました。

店舗展開では、三大都市圏と地方中核都市を中心とした成長性の高い店舗の出店に加え、「東京スカイツリータウン」をはじめとした商業施設や「多摩都市モノレール」や「神戸市営地下鉄」などの鉄道駅構内等、ニューマーケットへの出店も積極的に推進してまいりました。9月には「大阪市営地下鉄」の駅構内への出店を開始し、業界で圧倒的なシェアを持つ鉄道事業者との取組みをさらに拡大させております。

一方、海外では台湾・韓国・タイにおいて、いずれも堅調に推移いたしました。まず、タイでは、9月に現地最大の小売企業セントラルグループを事業パートナーとするスキーム再編を実施いたしました。強力なパートナーを得て、今後事業展開を加速し、早期に1,500店体制、10年後には3,000店体制を目指してまいります。

また、韓国では、より発展的な関係構築を目的に、「BGF retail Co.,Ltd.」との間で新たな提携契約を締結し、資本



関係の強化と新ブランド「CU with FamilyMart」の立上げについて合意いたしました。今後、公共施設やニューマーケットへの出店を加速し、トップチェーンとしての基盤をさらに強固なものとしてまいります。

その他、中国においても、上海・広州・蘇州・杭州で積極的な出店を推進したほか、成都での展開を目的として「成都福満家便利有限公司」を設立し、6月に中国内陸部に初進出となる店舗を開店いたしました。

これらの結果、2012年8月末における国内店舗数は、国内エリアフランチャイザー4社を含め9,077店舗となりました。また、海外エリアフランチャイザーは、台湾、タイ、韓国、中国、アメリカおよびベトナムを合わせて12,145店舗となり、国内外の総店舗数は21,222店舗となりました。

第2四半期までの連結業績につきましては、営業総収入172,047百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益25,902百万円（同5.3%増）、経常利益26,670百万円（同3.7%増）、四半期純利益12,713百万円（同66.1%増）となり、各利益段階で過去最高益を更新いたしました。

第3四半期以降（下期）に向けて

下期以降も、ファミリーマートならではの商品群を打ち出し、広がる客層への対応を加速させてまいります。まず、過去1年半かけてマーケティングを重ねてきたオリジナル商品の集大成として、新たにプレミアムブランド「FamilyMart collection」を発売いたしました。旧来のデフレ対応商品としての低価格を武器にするのではなく、価格に対して値ごろ感のある商品から高付加価値・高単価商品まで、それぞれの商品群で幅広い対応を図ってまいります。さらには、『できたてファミマキッチン』の新たなフライヤー商品として、素材や味付けにこだわった「ファミマ プレミアムチキン」の発売

や、『あじわい Famima Café（チルド飲料）』ブランドから「“挽きたて” “淹れたて” のおいさが味わえるカウンターコーヒー」の導入など、魅力ある商品展開を軸とした差別化戦略を図ってまいります。

また、「ファミマTカード」の豊富な顧客データやCRM機能をフル活用し、効果的な販売促進策の導入とともに、客層毎の購買動向の変化を商品開発や発注精度の向上にも反映させ、売上向上に繋げてまいります。

さらに、海外では、新地域への展開として、年度内にインドネシアにおいて、数店舗の出店を目指すとともに、フィリピンでも1号店出店に向けた準備を進めております。引き続き既存地域で出店拡大を進めることで、2013年2月末の海外店舗数は13,174店舗を計画しており、国内店舗数9,377店舗（エリアフランチャイザー含む）を合わせ、国内外の総店舗数は22,551店舗を計画しております。

これらの結果、2013年2月期の連結業績見通しにつきましては、営業総収入338,500百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益45,000百万円（同5.7%増）、経常利益47,800百万円（同6.7%増）、当期純利益は、タイでのスキーム変更による株式売却益の加算により、期初公表より36億円上方修正し、25,000百万円（同50.7%増）を計画しており、各利益段階で過去最高益を見込んでおります。

中間配当金は期初公表通り一株当たり6円増額の46円とし、期末配当金は、この度の上方修正を受け、期初公表の一株当たり4円増額からさらに8円増額し、54円を予定しております。これにより、年間配当金は一株当たり18円増額の100円となり、8期連続の増配を予定しております。

今後とも株主・投資家の皆さまにおかれましては、よろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

ファミリーマートらしさ推進活動

お客さまに選ばれ続けるコンビニエンスストアチェーンを目指し、「ファミリーマートらしさ」を追求するブランディング活動として、2005年度から「ファミリーマートらしさ推進活動」に、加盟店、本社が一体となって取り組んでおります。

“ファミリーマートらしさ”を感じていただくための取組み

ファミリーマートでは、ただ便利だけではない、お客さまと「こころの絆」で結ばれるようなコンビニエンスストアチェーンになることを目指し、基本理念である「気軽にこころの豊かさ」をすべての企業活動で推進する「ファミリーマートらしさ推進活動」に、加盟店、本社が一体となって取り組んでおります。

加盟店 ワークショップ

お客さまと「こころの絆」で結ばれるお店になるために、加盟店が定期的に集まり、「ファミリーマートらしさとは？」

「商売の原点とは？」「お客さまにとって最高のサービスとは？」などを自由に話し合う「加盟店らしさワークショップ」という場を設けております。



ファミリーマート 打ち水デー

2012年8月には、全国約2,500店舗で、打ち水を行いました。

多数の子どもたちが参加したことに加え、日本の文化や風習に関心の高いシニア層のお客さまにもご好評をいただきました。今後も「お客さま参加型」のイベントを開催し、地域のお客さまとの絆を一層深めてまいります。



子どもたちを応援し、地域社会との絆を深める活動

ありがとうの 手紙コンテスト

未来を担う子どもたちを応援し、地域との絆を深めることを目的とした「ありがとうの手紙コンテスト」を通じて、子どもたちに感謝の気持ちを伝えることの大切さを教え、豊かな感性を育むお手伝いをしております。



子ども店長

子どもたちにファミリーマートをもっと知ってもらうため、店頭での販売や売り込みの声掛け、レジ操作などを体験できる機会を提供しております。コンビニエンスストアの地域での役割を理解するとともに、仕事の面白さ・大変さを経験できる機会として、参加した子どもたちやご家族からご好評の声をいただいております。



グローバルCSRの推進

国内外エリアフランチャイザー各社で共通の価値観を持つため、各社のトップが集まる「ファミリーマートサミット」や各国社員によるワークショップを開催し、グローバルファミリーマートとして世界中のお客さまに「こころの豊かさ」をお届けする取組みを全社で推進しております。

グローバルブランディング活動の一環として

お客さまに「世界どこへ行っても同じファミリーマートの世界観・雰囲気・気分を感じ、安心感・信頼感を持っていただくこと」を目指す「グローバルブランディング活動」の一環として、ファミリーマートの社会的存在価値の実現に向けたグローバルなCSR活動について各国社員によるワークショップ・会議等を開催しております。



ファミリーマートサミットの開催

国内外のエリアフランチャイザー各社の経営トップが一堂に会する「ファミリーマートサミット」を毎年開催し、世界規模で取り組むべき課題について活発に議論や意見交換を実施しております。

2011年度、中国・上海において開催した第9回サミットにおきましては、次のとおりグローバルに取り組むCSR活動と環境プロジェクトの内容を決定し、各社代表者による共同宣言を執り行いました。

Global FamilyMart CSR活動 (3つのアクションプラン)

- 1 FamilyMartグローバル基金の設立
- 2 グローバル共通エコバッグの開発
- 3 For Kids For Future (こども支援)

Global FamilyMart 環境プロジェクト

グローバルファミリーマート全体で、2015年までに店あたり電力消費量を20%削減(2010年度対比)





世界に広がるファミリーマート

国内では、三大都市圏と地方中核都市を中心に出店を進め、引き続き高質な店舗網の構築を進めております。海外では、アジア各地域を中心とした出店を積極的に行い、さらなる店舗網の拡大を図ってまいります。2015年度には国内外25,000店を目指してまいります。

グローバル体制の構築

中国では上海・広州・蘇州・杭州に続く5地域目の現地法人を四川省成都市に設立し、中国内陸部としては初となる3店舗を2012年6月に開店いたしました。このたびの内陸部への進出を機に、中国における店舗展開を引き続き拡大してまいります。東南アジアにおいては、2012年10月にインドネシアにおいて1号店が開店し、また2012年度内にはフィリピンへの出店を予定しております。



開店セレモニー（成都）

店内の様子（成都）

中国 976店



タイ 746店



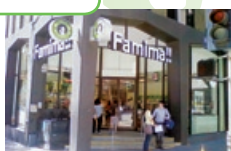
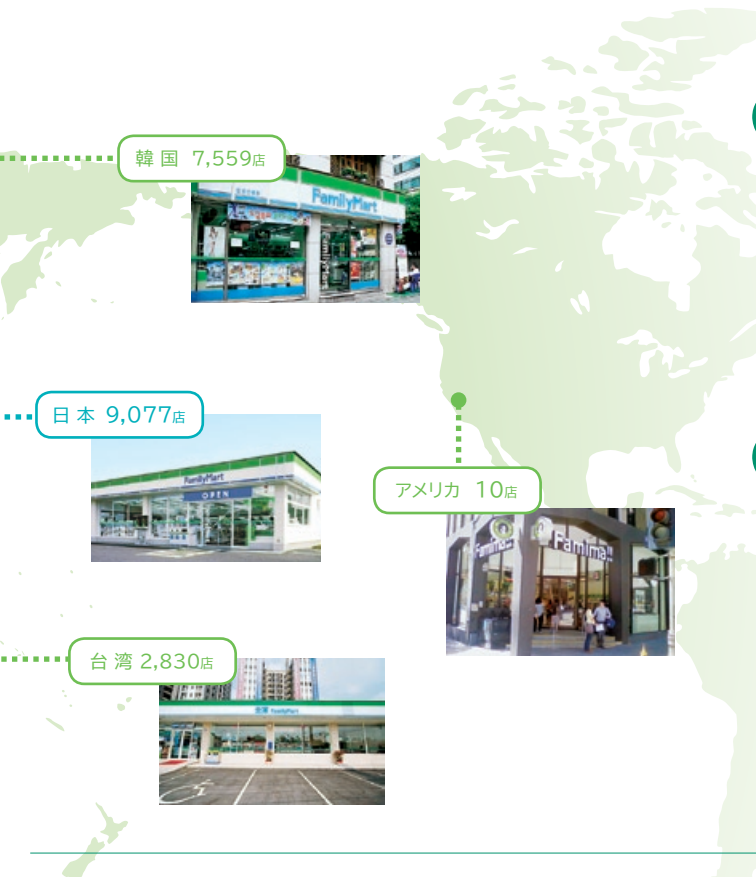
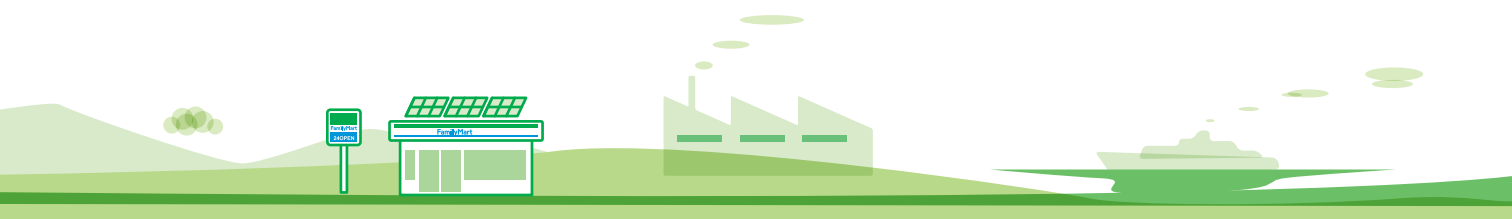
ベトナム 24店



ファミリーマートチェーン国内地域別店舗数

●北海道／53	●山形／86	●埼玉／466	●富山／71	●岐阜／89	●京都／189	●鳥取／46	●徳島／54
●青森／43	●福島／124	●千葉／395	●石川／81	●静岡／196	●大阪／825	●島根／45	●香川／83
●岩手／103	●茨城／184	●東京／1,664	●福井／89	●愛知／453	●兵庫／336	●岡山／99	●愛媛／94
●宮城／210	●栃木／127	●神奈川／653	●山梨／65	●三重／130	●奈良／61	●広島／174	●高知／35
●秋田／51	●群馬／90	●新潟／52	●長野／58	●滋賀／115	●和歌山／67	●山口／42	●福岡／374※

※JR九州リテール株式会社が展開するファミリーマート店舗（福岡県：77店舗、佐賀県：5店舗、長崎県：5店舗、熊本県：16店舗、大分県：19店舗）を、店舗数に含めております。



神戸市営地下鉄・大阪市営地下鉄駅売店の運営事業者に決定

神戸市営地下鉄および大阪市営地下鉄の駅売店の運営業者に決定いたしました。神戸市営地下鉄のすべての売店、大阪市営地下鉄の南エリアの売店（29店舗）を順次ファミリーマート店舗として転換してまいります。鉄道関連施設への店舗運営ノウハウを活用し、鉄道を利用されているお客さまの利便性を向上させてまいります。

「ファミリーマート+薬ヒグチ淡路町店」開店

ヒグチ産業株式会社とフランチャイズ契約を締結し、2012年5月、「ファミリーマート+薬ヒグチ淡路町店」を開店いたしました。コンビニエンスストアの利便性に、ドラッグストアの専門性を融合させた新しい形の「ライフソリューションストア」を目指し、お客さまの日常生活を支援する社会・生活インフラとしてのお店づくりを進めてまいります。



- 佐賀／56※
- 鹿児島／207
- 長崎／144※
- 沖縄／214
- 熊本／114※
- 大分／83※
- 宮崎／87

株式会社ファミリーマート
8,394店

国内エリアフランチャイザー
683店

海外エリアフランチャイザー
12,145店

ファミリーマートチェーン店舗数

国内店舗数 9,077店
海外店舗数 12,145店

合計 21,222店

（2012年8月31日現在）



こだわり商品情報

「FamilyMart collection」誕生



FamilyMart collection

FamilyMart collection

2012年10月から「ファミリーマートがおすすめする確かな商品を、気軽に、よりわかりやすく」をコンセプトにしたプレミアムブランド「FamilyMart collection」を展開しております。日常お使いになる商品を、高品質で買い求めやすい価格に設定した「レギュラーライン」（約400種※）と、ファミリーマートならではの素材や製法のグレードを上げた高付加価値商品の「プラチナライン」（約100種※）の2つのラインをご用意いたしました。

※2012年度末における予定アイテム数

初音ミクとのコラボキャンペーン

日本を代表するバーチャルアイドル“初音ミク”とコラボしたキャンペーンを、2012年3月の初音ミク「ミクの日 大感謝祭」と同年8月の初音ミクの誕生日に合わせて実施しました。8月に発売した「はちゅねミク肉まん」などのオリジナル中食商品や、HAPPYくじなどの限定商品は、多くの方から絶大なご支持をいただきました。



©おんたま／Crypton Future Media, Inc. www.crypton.net



「ジェラート」が発売以来大好評

『Sweets+』の中で人気の高い「Sweets+アイス」から2012年5月に新発売した「ジェラート」は、“素材の良さを活かした味わい”と“なめらかな食感と口溶けの良さ”という特徴がご好評をいただき、おかげさまで発売開始から4ヵ月で出荷数400万個を突破いたしました。9月には秋向けの新しい味として、果汁・果肉

を60%配合した「ラ・フランス」を発売。今後もさらに季節を感じる新商品をご提供してまいります。



冷凍と中食の魅力を兼ね備えた「フレッシュフローズン」



冷凍食品でありながら、中食と同レベルの味わいを提供できる冷凍中食「フレッシュフローズン」の全国展開

を開始いたしました。「冷凍のまま持ち帰る」ことも「お店のレンジで温めて持ち帰る」こともできる、冷凍食品と中食の両方のメリットを兼ね備えた商品として、より幅広いお客さまのニーズにお応えしてまいります。



ライスバーガー やきにく



スパイシージャンバラヤ



便利なサービス／注目のコラボレーション

ファミマTカード会員向け「おとなの日」サービス開始

入会金・年会費無料のファミマTカードは、会員限定割引などの特典を受けられ、またTポイント提携先でご利用金額に応じてポイントを貯めたり、お使いいただくことのできるカードです。

2012年3月から毎月20日を“おとなの日”として設定し、50歳以上のファミマTカード会員はショッピングポイントが2倍となるサービスを開始いたしました。これを機に、より多くの“おとな”の皆さまにファミリーマートをご利用いただけるサービスを展開してまいります。



50歳以上対象

毎月20日は
おとなの日

2012年9月よりファミマTカードのデザインを変更いたしました。緑と水色を用いて「親しみやすさ・家族的」を表現しています。

「めっちゃイケてるッ!」とのコラボで2012年の日本の夏を元気に

フジテレビ系列の人気番組「めっちゃイケてるッ!」とタッグを組み、番組に上田社長が出演し大いに話題になるとともに、コラボ商品として、「めっちゃイケのグミ」、「ごはんに超合うんですけど弁当」、「夏季限定! やべっち寿司」、「加藤さん家のトラバウムクーヘン」を発売し、大好評をいただきました。

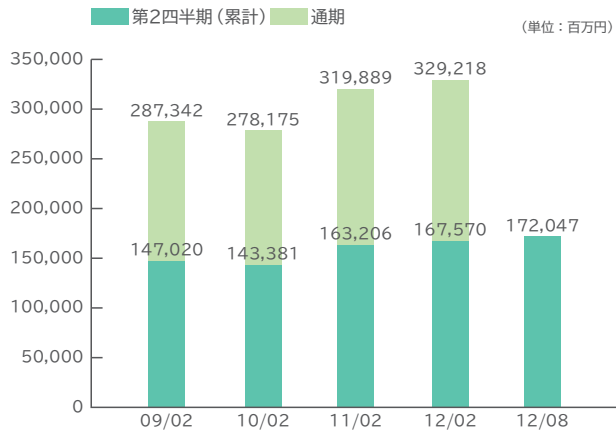
また、「お台場合衆国2012～ここから始まる! NIPPON応援団!～」内の「めっちゃイケグッズコーナー」をファミリーマートデザインにするなど、2012年の夏を盛り上げました。



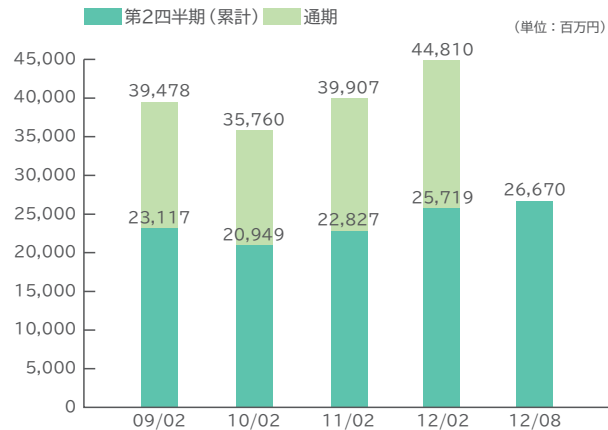
業績の推移 (連結)



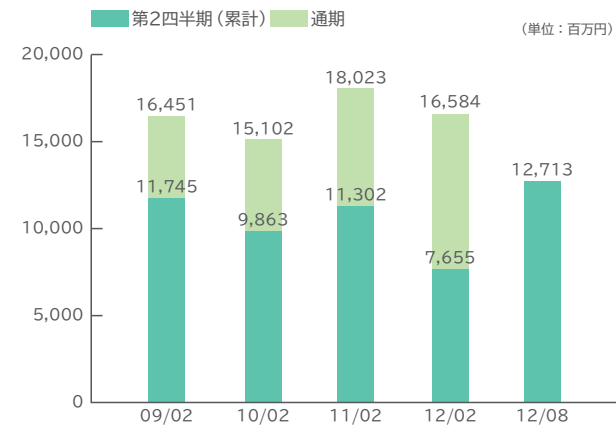
■営業総収入



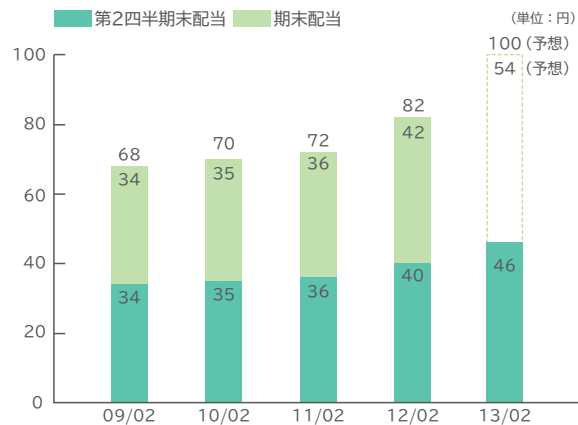
■経常利益



■四半期 (当期) 純利益



■1株当たり配当金



8期連続の増配を予定しております。

四半期連結財務諸表



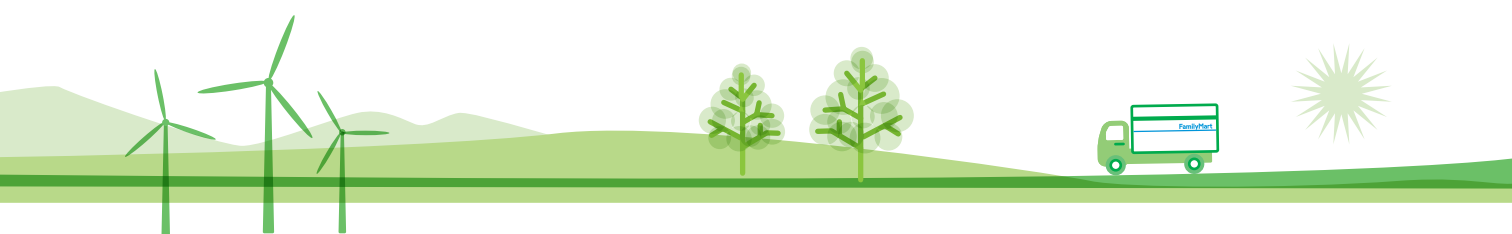
四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間 (2012年8月31日)	前連結会計年度 (2012年2月29日)
【 資 産 の 部 】		
流動資産		
現金及び預金	86,773	94,812
加盟店貸勘定	9,940	11,107
有価証券	53,147	42,325
商品	8,571	7,913
未収入金	32,873	31,802
その他	33,119	29,648
貸倒引当金	△ 299	△ 257
流動資産合計	224,126	217,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,781	33,111
工具、器具及び備品(純額)	42,675	38,376
土地	15,248	13,996
その他(純額)	4,960	4,691
有形固定資産合計	98,666	90,175
無形固定資産		
のれん	5,803	380
その他	14,716	15,294
無形固定資産合計	20,519	15,674
投資その他の資産		
投資有価証券	28,513	26,936
敷金及び保証金	111,219	108,213
その他	18,732	17,488
貸倒引当金	△ 3,124	△ 3,019
投資その他の資産合計	155,341	149,619
固定資産合計	274,527	255,469
資産合計	498,653	472,822

科 目	当第2四半期連結会計期間 (2012年8月31日)	前連結会計年度 (2012年2月29日)
【 負 債 の 部 】		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,325	74,566
加盟店借勘定	7,483	4,789
未払金	21,519	20,217
未払法人税等	10,187	5,066
預り金	56,536	67,242
その他	16,117	13,840
流動負債合計	198,170	185,722
固定負債		
リース債務	31,344	27,996
退職給付引当金	7,732	7,514
資産除去債務	12,164	11,909
長期預り敷金保証金	10,191	9,900
その他	3,792	3,840
固定負債合計	65,226	61,160
負債合計	263,396	246,883
【 純 資 産 の 部 】		
株主資本		
資本金	16,658	16,658
資本剰余金	17,389	17,389
利益剰余金	205,640	196,913
自己株式	△ 8,749	△ 8,743
株主資本合計	230,939	222,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	832	239
為替換算調整勘定	△ 4,044	△ 4,197
その他の包括利益累計額合計	△ 3,211	△ 3,958
少数株主持分	7,529	7,679
純資産合計	235,257	225,939
負債純資産合計	498,653	472,822

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



四半期連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 （自2012年3月 1日） 至2012年8月31日）	前第2四半期連結累計期間 （自2011年3月 1日） 至2011年8月31日）
営業収入	116,480	110,385
加盟店からの収入	100,904	95,614
その他の営業収入	15,575	14,770
売上高	55,567	57,185
営業総収入	172,047	167,570
売上原価	38,823	40,132
営業総利益	133,223	127,437
販売費及び一般管理費	107,320	102,848
営業利益	25,902	24,589
営業外収益	1,308	1,535
営業外費用	540	405
経常利益	26,670	25,719
特別利益	19	2,046
特別損失	3,182	14,408
税金等調整前四半期純利益	23,507	13,356
法人税等	10,087	4,928
少数株主損益調整前四半期純利益	13,419	8,428
少数株主利益	706	772
四半期純利益	12,713	7,655

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

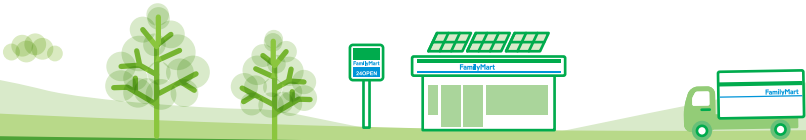
四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 （自2012年3月 1日） 至2012年8月31日）	前第2四半期連結累計期間 （自2011年3月 1日） 至2011年8月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,820	54,225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 24,166	△ 8,677
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,991	△ 5,392
現金及び現金同等物に係る換算差額	374	△ 67
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	5,035	40,088
現金及び現金同等物の期首残高	133,157	95,486
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	702
現金及び現金同等物の四半期末残高	138,192	136,276

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

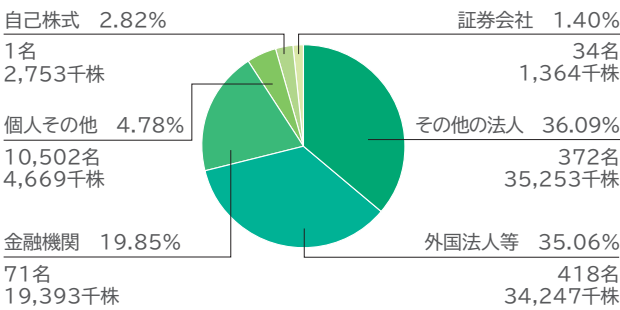
株式の状況（2012年8月31日現在）



株式の状況

発行可能株式総数…………… 250,000,000株
発行済株式の総数…………… 97,683,133株
株主数…………… 11,398名

株式分布状況



大株主の状況

氏名または名称	持株数	持株比率
伊藤忠商事株式会社	29,941千株	31.54%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3,540千株	3.72%
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	2,930千株	3.08%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	2,183千株	2.29%
株式会社みずほ銀行	2,085千株	2.19%
日本生命保険相互会社	1,964千株	2.06%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,935千株	2.03%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,821千株	1.91%
DEUTSCHE BANK AG LONDON 610	1,213千株	1.27%
THE BANK OF NEW YORK,TREATY JASDEC ACCOUNT	1,112千株	1.17%

※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を減じた株式数（94,929,511株）を基準に算出しております。

会社概要 (2012年8月31日現在)



商号	株式会社ファミリーマート
本店所在地	〒170-6017 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号
設立年月日	1981年9月1日
資本金	166億58百万円
事業目的	フランチャイズシステムによるコンビニエンスストア事業
チェーン全店売上高(単体)	1兆5,346億52百万円(2011年度)
店舗数	21,222店(国内外エリアフランチャイザー含む)
従業員数	3,407名
国内エリア フランチャイザー	株式会社沖縄ファミリーマート 株式会社南九州ファミリーマート 株式会社北海道ファミリーマート JR九州リテール株式会社
海外エリア フランチャイザー	全家便利商店股份有限公司(台湾) Siam FamilyMart Co., Ltd.(タイ王国) BGFretail Co., Ltd.(大韓民国) 上海福満家便利有限公司(中華人民共和国) 広州市福満家連鎖便利店有限公司(中華人民共和国) 蘇州福満家便利店有限公司(中華人民共和国) 杭州頂全便利店有限公司(中華人民共和国) 成都福満家便利有限公司(中華人民共和国) FAMIMA CORPORATION(アメリカ合衆国) VI NA FAMILYMART CO., LTD.(ベトナム社会主義共和国)

役員

取締役

代表取締役社長	上田 準二
専務取締役 専務執行役員	横田 孝行 宮本 芳樹 小部 泰博
常務取締役 常務執行役員	加藤 利夫 高田 基生 小坂 雅章 和田 昭則 小松崎行彦 玉巻 裕章
取締役 常務執行役員	竹林 昇

監査役

常勤監査役	田辺 則紀 館岡信太郎
監査役	遠藤 隆 高岡 美佳

執行役員

常務執行役員	潘 進丁 平田 満次 上野 和成 中平 義人 本多 利範
上席執行役員	伊藤 勝夫 益子 正吉 岩切 公愛
執行役員	鈴木 久 土方 軌 藤森 正美 三浦 英樹 木暮 剛彦 小野塚喜和 杉浦 正憲 池田 知明 市川 透 鈴木 和夫 青木 実 飯塚 隆 北木 繁久 植松 美昭 丸山 直美 坂崎 佳樹 菊池 潔 三澤 健司 倉又 輝夫 山下 純一 杉浦 真

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日および8月31日
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.family.co.jp/
上場金融商品取引所	東京証券取引所（第一部）
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先）	
（電話照会先）	☎ 0120-176-417
（インターネット ホームページURL）	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

ホームページの紹介

ファミリーマート

検索

<http://www.family.co.jp/>



ホームページでは、商品情報のほか、ニュースリリース、社会貢献・環境活動、投資家情報など当社に関する各種情報を公開しております。

IRメール配信サービス

IR情報や主なニュースリリースを電子メールでお知らせいたします。ぜひご登録ください。

http://www.family.co.jp/company/investor_relations/mail_service/

トップページ

企業情報

投資家情報

IRメール配信サービス



ファミリーマートは日本代表チームの
サポーターカンパニーです。



10840217(03)
JISQ15001:2006準拠



読みやすさを追求した書体

